

# 事業本部長メッセージ

## ビジネス変革を実現する事業戦略

### 工業マーケット事業本部 (産業機器部門、工業機械部門)

常務取締役  
工業マーケット事業本部長  
**濱安 守**



### As Is 現状

工業マーケット事業本部は、工作機械や工場設備、工具・産業設備・機材・制御機器・物流機器などの販売を通じ、日本と世界の「モノづくり」に貢献しています。

2024年3月期は、当社が新たな市場として注力するロボティクス・パワー半導体関連市場への展開を進めた一方、工作機械受注の低迷を受け国内市場は厳しい1年となり、セグメント全体では前期比で増収・減益となりました。

### To Be 目指す姿

機械商社としての役割はもちろんのこと、人手不足に対応するIoT・ローカル5Gなどをはじめとした「現場のDX」推進や省エネ提案など、当社グループの総合力を活かした展開を強化します。

特に、カーボンニュートラルの意識については大手のみならず中小企業・工場へも浸透しており、再エネに加え「機械の高効率化・長寿命化」に貢献する当社オリジナル商品など「現場の社会課題を解決する」提案を進めます。

### 住環境マーケット事業本部 (住設・管材・空調部門、消費財部門)

取締役  
住環境マーケット事業本部長  
**竹尾 希典**



住環境マーケット事業本部は、住宅設備機器、管材商品、空調機器、創エネ関連機器などをコア商材として、一般住宅からビル設備・工場設備まで幅広い市場分野にわたって、関連機器の販売、設備改善の提案を行っています。

2024年3月期は、電気代などのエネルギー価格の高騰などの状況の中、カーボンニュートラルに向けたシステム提案や補助金を絡めた省エネ提案に努めた結果、増収・増益となりました。

お取引先様のカーボンニュートラル推進に向け、引き続きソリューション提案や創エネ・省エネ・高効率機器など、補助金を絡めた設備改善提案を行っていきます。また、建設業の働き方改革を背景とした人手不足という課題解決のため、現場の工期短縮、作業改善など「省人化」「省力化」につながる、空調機の改装・自動操作バルブの組み立てといった自社エンジニアリング機能をさらに拡充し対応していきます。

### 建設マーケット事業本部 (建築・エクステリア部門、建設機械部門、エネルギー部門、木材部門)

取締役  
建設マーケット事業本部長  
**大村 貴臣**



建設マーケット事業本部は、建築資材や景観・土木資材を提案する建築・エクステリア部門と、産業用レンタル資材・小型建設機械を提案する建設機械部門などから構成されています。

「2024年問題」を筆頭に建設現場を取り巻く環境が大きく変わる中、人手不足・原価高騰による工事の長期化や着工数の減少などの影響を大きく受け、セグメント全体では前期比で増収・減益となりました。

既存事業の強化に加え、「社会課題の解決」をテーマに当事業本部長の持つ機能やネットワークを活かせる新たな分野を発掘し、多角的なマーケットを構築することで事業の安定性を高めていきます。BCP・災害時医療支援などレジリエンス領域の強化、快適性の追求による現場の労働環境改善、住みよいまちづくりに向けた空間創造などを部門・グループ会社横断で提案・展開し、当事業本部長独自の価値を創造します。